



不可能への挑戦

株式会社日昇テクノロジー

低価格、高品質が不可能?

日昇テクノロジーなら可能にする

IMX307 搭載 UVC 対応 USB カメラモジュールクイックガイド

株式会社日昇テクノロジー

<http://www.csun.co.jp>

info@csun.co.jp

作成日：2026/02/21



copyright@2026



## ・ 修正履歴

NO	バージョン	修正内容	修正日
1	Ver1.0	新規作成	2026/02/21

※ この文書の情報は、文書を改善するため、事前の通知なく変更されることがあります。最新版は弊社ホームページからご参照ください。

「<http://www.csun.co.jp>」

※ (株)日昇テクノロジーの書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。



## 目録

一、かんたん使用ガイド (Windows 編)	4
1. はじめに	4
2. 動作環境	4
3. 準備するもの	4
4. AMCap のインストール	4
5. カメラの接続	5
6. 映像の表示方法	5
7. 映像が表示されない場合 (重要)	7
8. カメラ設定の変更	8
9. 提供アプリ及び開発関連資料	11
10. 注意事項	12
11. 技術サポート	12
二、Linux (Ubuntu) 動作確認ガイド	13
1. カメラ接続	13
2. デバイス認識確認	13
3. v4l2 デバイス確認	13
4. 映像表示 (最短方法)	13
5. OpenCV で使用可能	14
6. 他の Linux サンプル	15
7. トラブルシューティング	15



## 一、かんたん使用ガイド (Windows 編)

### 1. はじめに

このたびは IMX307 USB カメラモジュール をご購入いただきありがとうございます。

本製品は SONY 製 STARVIS センサー IMX307 を搭載した UVC 対応 USB カメラです。  
特別なドライバをインストールする必要はなく、パソコンに接続するだけで映像を取得できます。

本ガイドでは、Windows パソコンを使用して最短で映像を表示する方法を説明します。

### 2. 動作環境

以下の環境で動作確認を行っています。

- \* OS : Windows 10 / Windows 11
- \* インターフェース : USB2.0 / USB3.0
- \* ソフトウェア : AMCap (無料ソフト)

※管理者権限は不要です。

### 3. 準備するもの

ご使用前に以下をご確認ください。

- \* IMX307 USB カメラ本体
- \* USB ケーブル
- \* Windows パソコン
- \* AMCap ソフトウェア

### 4. AMCap のインストール

本製品では映像確認用ソフトとして **\*\*AMCap\*\*** の使用を推奨します。

1) 以下のサイトから AMCap をダウンロードしてください。

<https://en.softonic.com/download/amcap/windows/post-download?dt=internalDownload>

2) ダウンロードした exe ファイルをクリックして設定がデフォルトのままインストールしてください。

## 5. カメラの接続

- 1) USB ケーブルをカメラ基板に接続します。
- 2) もう一方をパソコンの USB ポートに接続します。

接続後、Windows が自動的にデバイスを認識します。

(数秒～10 秒程度かかる場合があります)

特別なドライバのインストール操作は不要です。

## 6. 映像の表示方法

- 1) AMCap を起動します。
- 2) メニュー「Devices」をクリックします。
- 3) 表示された一覧から

\*\*TSTC USB20 WEB CAMERA\*\*

を選択します。

数秒後、画面にカメラ映像が表示されます。



不可能への挑戦

# 株式会社日昇テクノロジー

低価格、高品質が不可能？

日昇テクノロジーなら可能にする



## 7. 映像が表示されない場合（重要）

映像が表示されない場合、以下を順番に確認してください。

### ① デバイスが選択されているか

「Devices」メニューで TSTC USB20 WEB CAMERA がチェックされているか確認してください。

### ② 解像度設定

「Options」→「Video Device」→「Capture Format」を開き、  
解像度を 1920×1080 に設定してください。



### ③ USB ポートの変更

別の USB ポートに差し替えてください。

(USB ハブではなく PC 本体ポートを推奨)

## 8. カメラ設定の変更

1) 明るさや露出は以下から調整できます。

「Options」 → 「Video Device」 → 「Properties」、

ここで下図通り調整が可能です：



- \* Brightness (明るさ)
- \* Contrast (コントラスト)
- \* Gain (ゲイン)

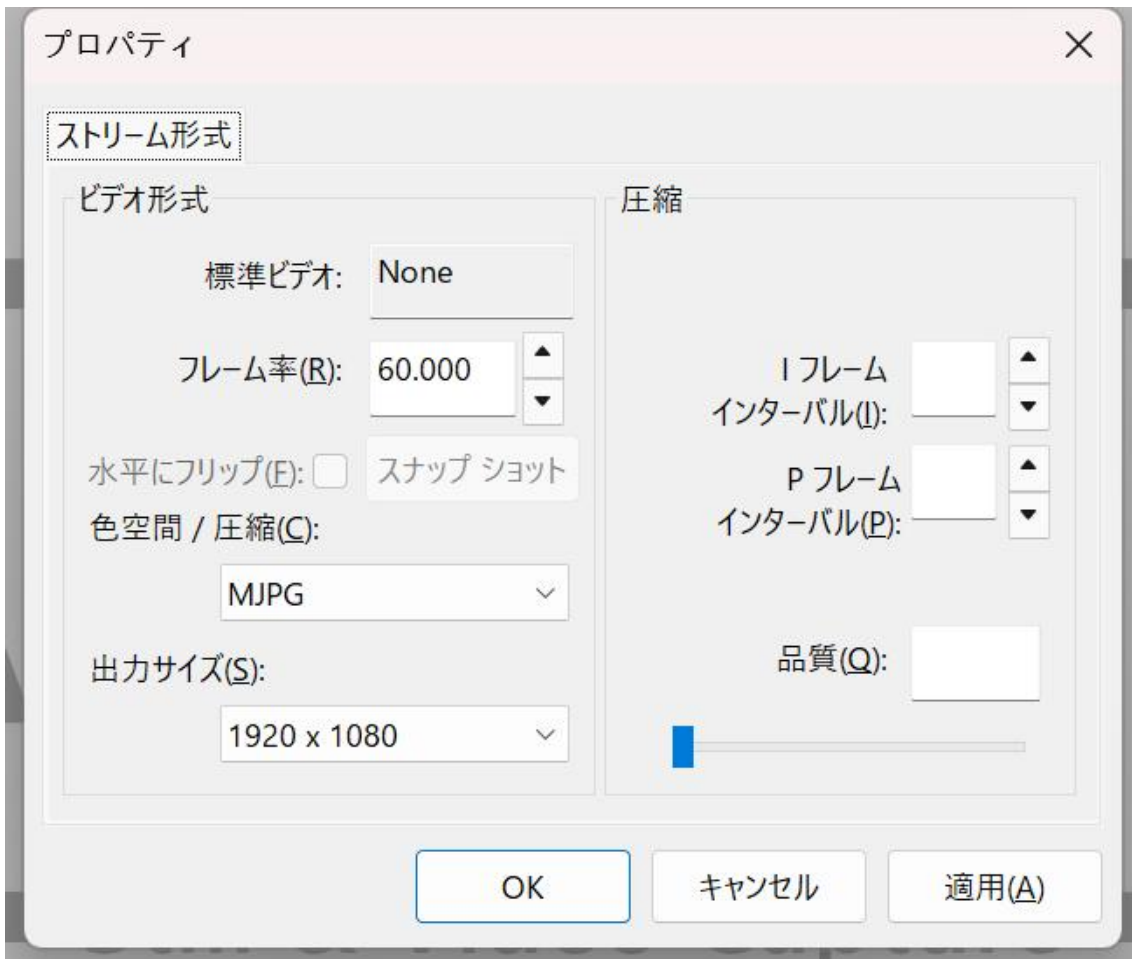
\* Exposure（露出）を変更する場合、「カメラ制御」タブをクリック



暗所で使用する場合は Exposure（露出） と Gain（ゲイン） を上げてください。

2) 解像度と出力フォーマット、フレームレートを設定

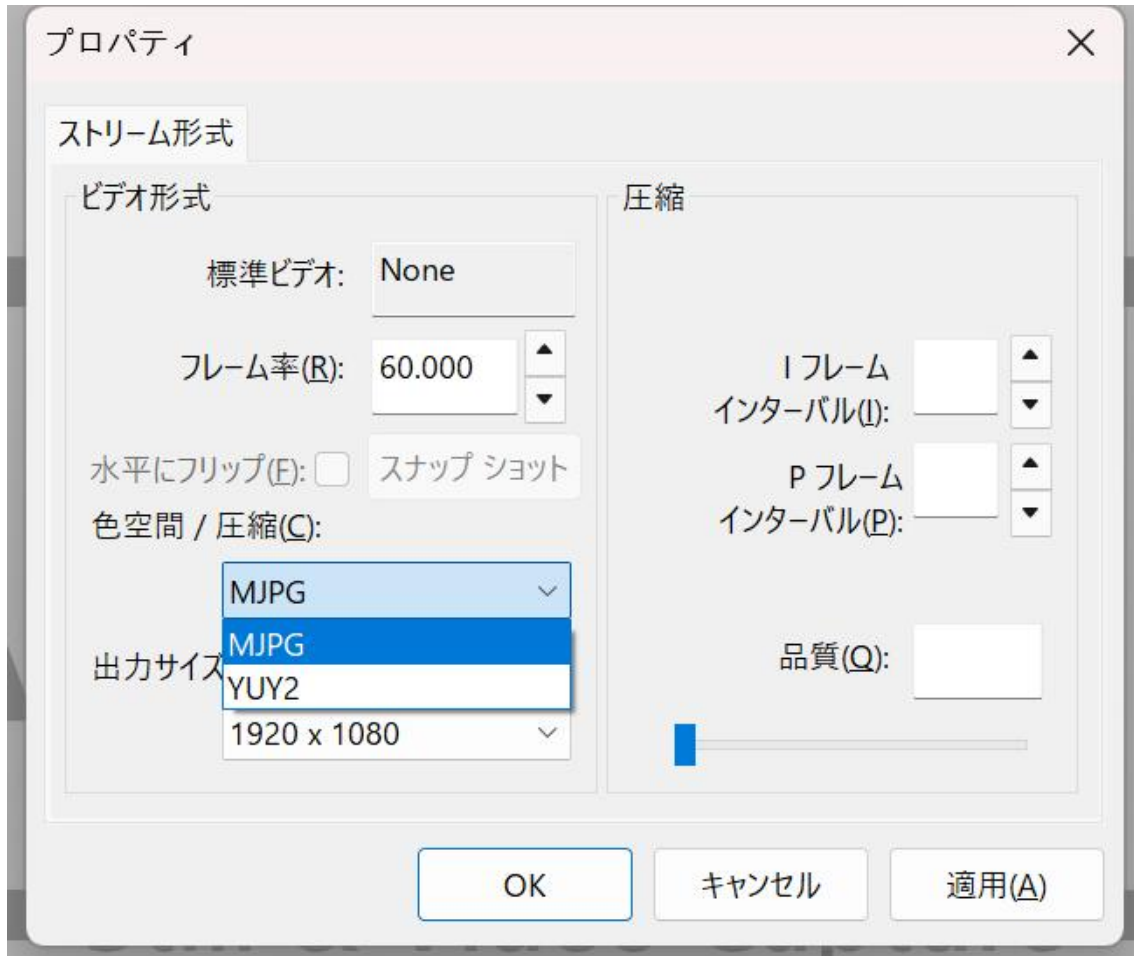
「Options」 → 「Video Device」 → 「Capture Format」、



解像度は出力サイズプルダウンリストを開き、下記通り解像度を設定可能

- 320 x 240 (default)
- 640 x 480
- 800 x 600
- 1024 x 768
- 1280 x 720
- 1280 x 960
- 1920 x 1080

フォーマット：MPEG と YUY2 を選択可能



フレームレート：出力フォーマットとも関係がありますが、MPEG の場合、最大 60fps、YUY2 の場合、最大 30fps、解像度が高い場合、5fps になります。

## 9. 提供アプリ及び開発関連資料

Windows :

- カメラテストアプリ AMCAP、撮影・録画機能付き
- VLC マルチメディアプレイヤー、カメラ画像収集
- SDK ソースコード (Directshow 基)

Linux サンプルソース :

- V4L2 アプリソース
- ウェブカメラアプリソース
- 動体検知アプリソース
- QT アプリソース

Android アプリ及びソースコード

※ダウンロードリンクは購入後提供されます。



## 10. 注意事項

- \* 強い逆光では映像が白飛びする場合があります。
- \* USB ケーブルの抜き差しはソフトを終了してから行ってください。
- \* 長時間使用時は放熱を確保してください。

## 11. 技術サポート

映像が表示されない場合やご不明点がある場合は、下記情報を添えてお問い合わせください。

- ・ 使用 OS (例: Windows11)
- ・ 表示されるメッセージ
- ・ 接続状況 (USB ハブ使用有無)

メール:

【あなたのサポートメール】

できるだけ早くご回答いたします。



## 二、Linux (Ubuntu) 動作確認ガイド

本製品は UVC (USB Video Class) 対応カメラのため、Linux で特別なドライバのインストールは不要です。

以下の手順で、最短数分で映像確認ができます。

### 1. カメラ接続

USB ケーブルでカメラを PC に接続します。

数秒後、Linux が自動認識します。

### 2. デバイス認識確認

ターミナルを開き、以下を入力します。

```
ls /dev/video*
```

以下のように表示されれば認識成功です。

```
/dev/video0
```

### 3. v4l2 デバイス確認

```
$ v4l2-ctl --list-devices
```

```
TSTC USB20 WEB CAMERA: TSTC USB (usb-0000:00:14.0-6):
```

```
    /dev/video0
```

```
    /dev/video1
```

### 4. 映像表示 (最短方法)

まず ffmpeg をインストールします。

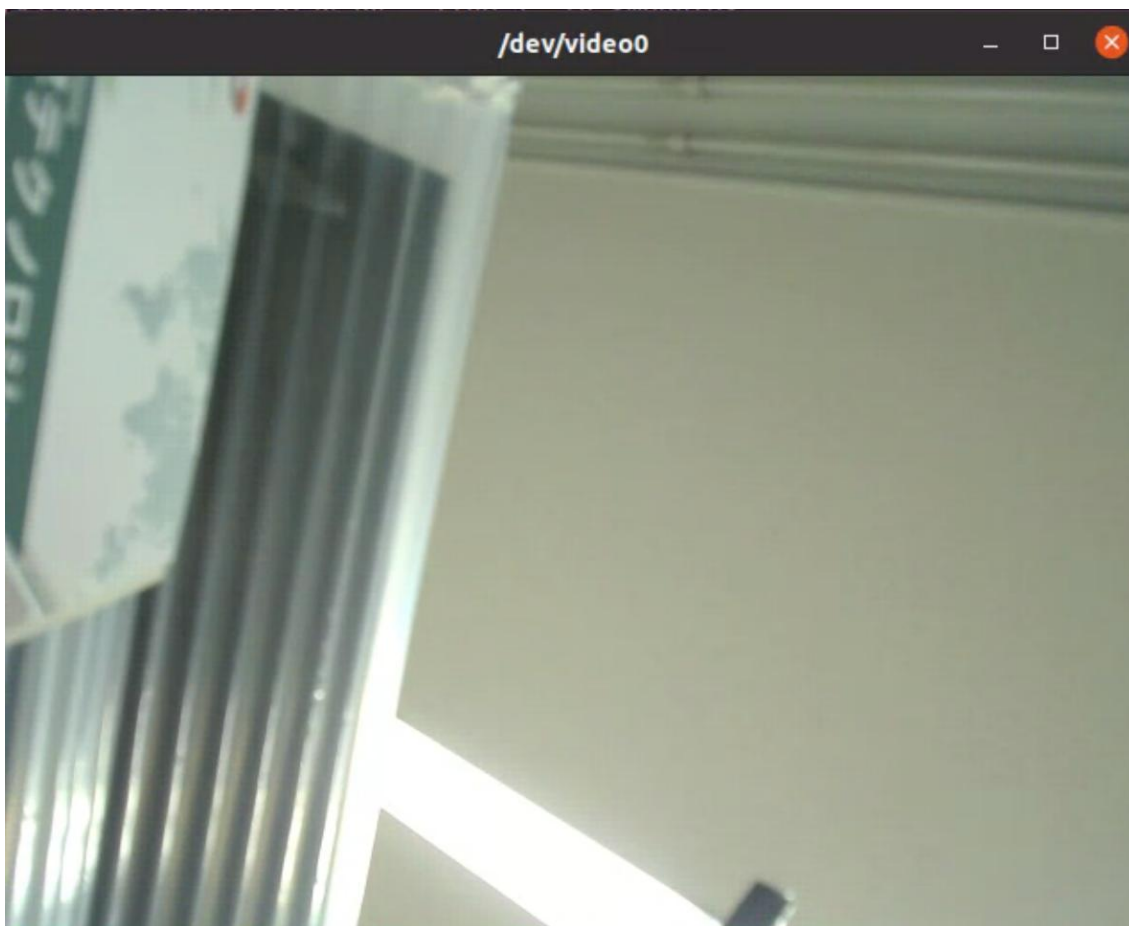
```
sudo apt update
```

```
sudo apt install ffmpeg -y
```

映像表示：

```
ffplay /dev/video0
```

カメラ映像が表示されます。(デフォルト：解像度：640×480、フレームレート：30fps)



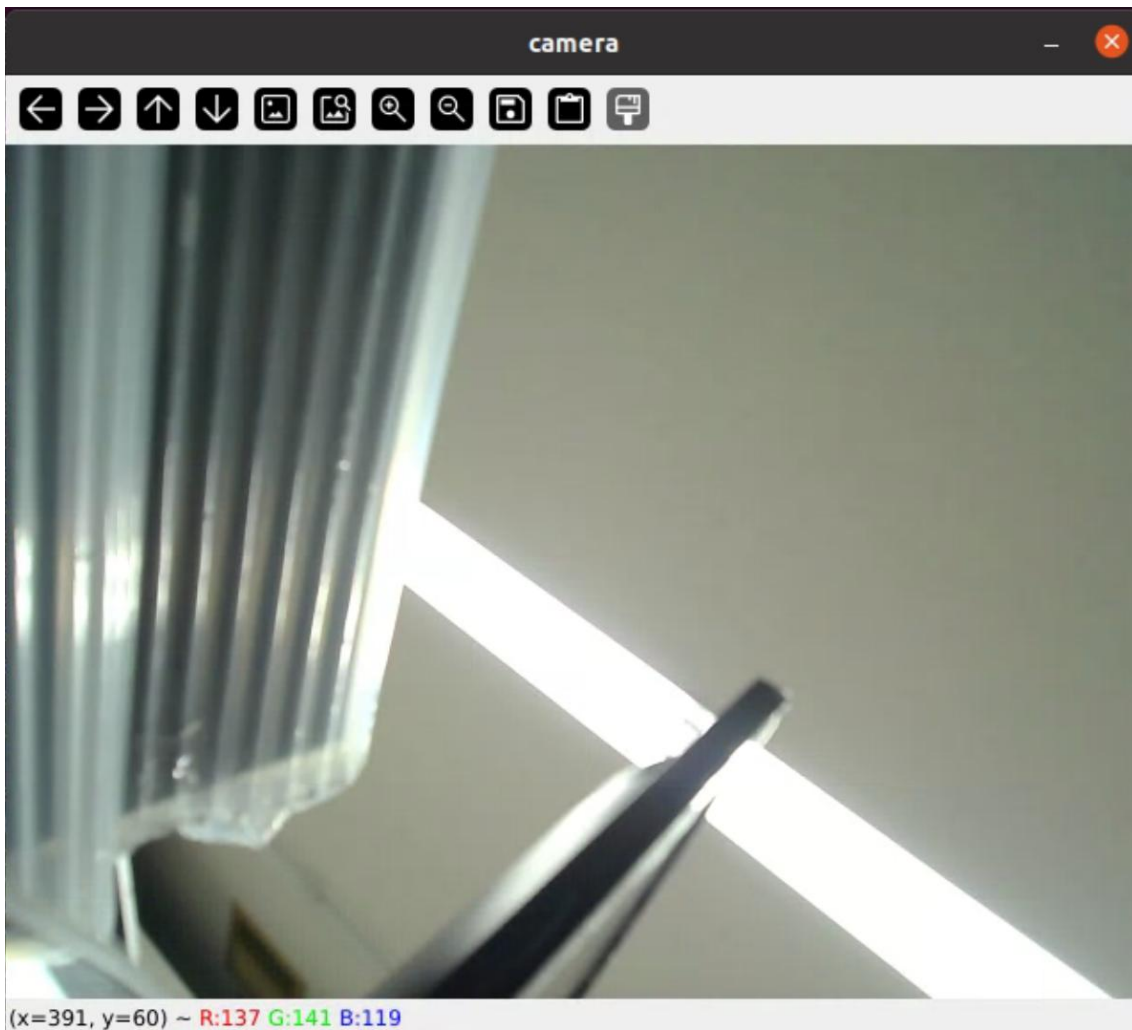
## 5. OpenCV で使用可能

本カメラは UVC 準拠のため、  
OpenCV の VideoCapture からそのまま使用できます。  
(デフォルト：解像度：640×480、フレームレート：30fps)

```
import cv2
cap = cv2.VideoCapture(0)

while True:
    ret, frame = cap.read()
    cv2.imshow("camera", frame)
    if cv2.waitKey(1) == 27:
```

break



## 6. 他の Linux サンプル

- V4L2 アプリソース
- ウェブカメラアプリソース
- 動体検知アプリソース
- QT アプリソース

## 7. トラブルシュート

映像が表示されない場合：

- \* USB ポートを変更
- \* USB ハブを使用しない
- \* `dmesg | grep video` を確認